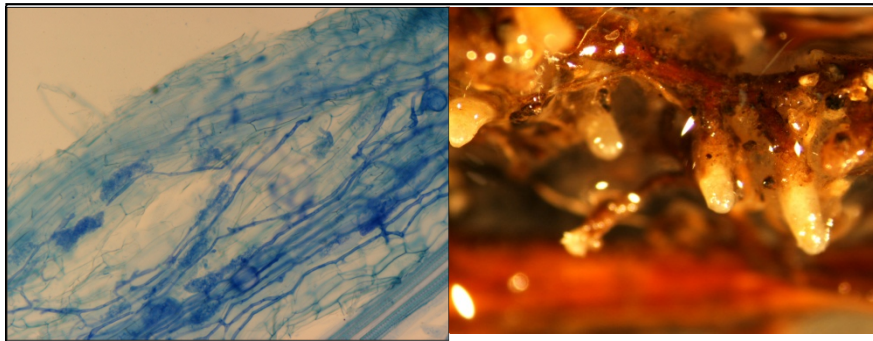


受験生の皆さんへ

『植物と菌類の共生』

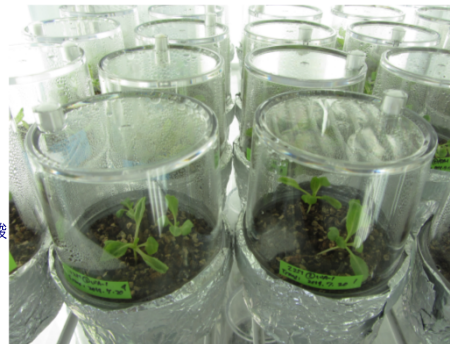
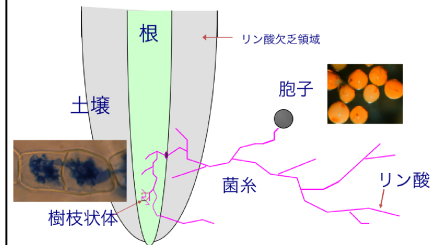
山形大学農学部植物機能開発学コース

教授 俵谷 圭太郎 (TAWARAYA, Keitaro)



アルファルファの根に形成されたアーバスキュラー菌根

クロマツの根に形成された外生菌根



菌根菌によるリン酸吸収の促進機構

エンドファイト菌類の植物への接種

土壌中には様々な微生物が存在し、植物の成育や物質の循環に影響を及ぼしています。このような微生物のひとつに植物の根と共生関係を営む菌根菌という菌類（かび）があります。菌は植物にリン酸などの養分を輸送し、植物は菌に光合成産物を供給することにより、共生が成り立ちます。菌根菌は、リン酸等の養分吸収の促進、各種ストレスへの抵抗性向上などの作用により植物の成育に大きな影響を及ぼしています。化学肥料の投入量を最小限にする持続的かつ環境保全的な農林業、熱帯林の再生や砂漠緑化などにおいて菌根菌などの共生微生物の役割が注目されています。

専門分野: 植物栄養学・土壌学
自己紹介:

連絡先: Tel 0235-28-2870 Fax 0235-25-8578
e-mail : tawaraya@tds1.tr.yamagata-u.ac.jp

